

9/27 佐久島地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
1	島民の渡船利用	【意見】 先ほどの渡船利用についてですが、一色からこちらへ来る渡船の利用が1時間以上待たされたりすると、島民の足なのになぜ、この人たちのために待たなければいけないんだとか、いろいろそういう意見が耳に入ってきます。観光業者としては、ある程度やむを得ないと思うのですが、当然、そういう人ばかりではないです。なるべく優先的に乗れるように何とかしてもらえれば非常にありがたいです。人が入ってきてうれしいですが、反面そういったデメリットもありますので、ご検討いただければと思います。	お気持ちは十分わかっているつもりでありまして、ごもったもな部分もたくさんあると思います。公共交通機関ということで、別枠で島民用、観光客用というのは難しいのですが、関係機関と協議をしながら、どこまでできるかということは皆様方のご意見を聞いて考えていきたいと思っています。【市長】	佐久島振興課
2	島の防災（消火栓）	【意見】 今度、水道管をかえるときに直していただけるという話でしたが、今あるものは、40年ぐらい経ってさびさびで、何年か工事するまで待てと言って、正直いつになるかわからない話をされるというのは無責任な回答だと思います。 全部はできなくても、1年に1つずつでもいいので、早急にやってもらいたいです。	水道を管理しております南知多町役場の水道課に連絡をとったところ、今後、老朽化に伴う布設替え工事については計画的に実施していくとのことです。立ち上げ式にするには西尾市の予算の関係がありますので、工事をする際は、南知多町から連絡がありますので、そのときは立ち上げ式を検討してまいります。今すぐにはできませんが、よろしくお願いたします。	消防本部総務課
3	あさり漁場の整備	【意見】 漁師も高齢化で平均年齢が上がっています。それで一番大事な砂場のアサリがなくなっています。本部から申し込めと言われれば憤慨です。話し合いをする価値がないと思います。	アサリにつきましては、ウミグモの件もありますし、今おっしゃられた、稚貝が波で流されてしまうというような話で、西尾の重要な産業でありながら、資源がなくなっているというのは、大変、私どもも憂慮しているところでございます。 この事業は、なかなか市単独ということでは予算的に厳しいものがあるものですから、極力、国、県の予算を使いながら、アサリの資源が回復できるように努力してまいりたいと思っています。そこで、先ほど市長が申しました漁村活性化総合対策事業という補助金もありますが、例えば個人や町内会、そういう単位では受け付けていただけないものですから、漁業協同組合が申請団体になり、受け付けは市を経由して県などに申請するということですので、その辺のご理解をお願いしたいと思います。	農林水産課
4	まちづくりにおけるコミュニケーション	【質問】 まちづくりとして、少子高齢化等いろいろとある中、市民との触れ合い、顔を見てのコミュニケーション、あるいは、島での観光客と住民との触れ合いとか、いろいろな方針を述べられましたが、具体的なプランはお持ちですか。コミュニケーションのとり方をお聞かせください。	市のトップとしてたくさん現場に足を運ぶ中で、例えば挨拶をして終わりではなく、せっかくその場に来たのだったら、そこにいらっしゃる方と、時間がある限りお話をさせていただきたいと思っています。仕事としてのかかわり方はあるかもしれませんが、やはり人と人の中で、しっかり信頼関係を持ちながら本音で話せるような関係づくり、机の上だけでやるのではなくて、こういう機会をたくさんつくりながら、地域の方々がどういう考えなのかというのを把握する必要があると思います。自分だけではなくて、職員にもそういったところでしっかり信頼関係を築きながら話ができるようにしていただきとっております。【市長】	全課

9/27 佐久島地区 平成29年度「市長と語る市政懇談会」意見・質問等一覧〔事前提出分の再質問・自由意見等〕

整理番号	事前提出分の再質問・自由意見等 当日お聴きした意見等（題名）	（内容）	【回答】	担当課
5	指定文化財への補助	【質問】 今、お宮の総代をやっていますが、老朽化といますか、神社の問題が出てきまして、修理が遅くなればなるほど、どんどんお金がかかると思っています。そういう文化財に対しての補助がどのようになっているのか教えてください。	県の有形文化財に指定されていれば、これは計画的に申請を上げていかなければいけませんけれども、制度はあるというように思っております。詳しくは担当課に、また島の中でも文化財に関係している方がいらっしゃると思いますので、その方を通してお願いをされれば確認できると思います。 私、前文化財保護委員でしたので補足します。 現在、補助はあります。文化振興課があたっており、阿弥陀寺の如意輪観音坐像も県の指定文化財になっていまして、来年度、この修復をすることになっています。修復費は県からおおむね5割強ぐらい補助が出ます。その残金に対して市からは5割弱ぐらい、四十数%ですが、補助が出ます。補助金としてこれだけ出ますが、やはり全く持ち出しなしではできないというのが原則になっていまして、阿弥陀寺の檀家のほうでも相談して、何とか捻出して修復をしようではないかということになりまして、今、申請をして段取りができています。 今後、文化財に関しては、県の指定、市の指定、いずれの場合も何らかの形で補助は出ますが、やはり順番待ちということはありません。ほかにたくさんある文化財が、どこもかしこも何らかの修復をしたいということになりますので、やはり順番待ちで佐久島の修復が来年度になっています。【住民】	文化振興課
6	島民の渡船料金と一色漁港にある駐車場料金	【要望】 島民の渡船料金と一色の駐車場の料金を値下げできませんか。	公共交通機関ということで、島民の料金につきましては、一般の料金から減額をさせていただいております。その金額の設定は、公共バスの距離とあわせて、ほぼその距離と同じぐらいということで、現在の金額に設定させていただいております。 一色漁港にあります駐車料金であります。これは、その周辺で駐車場を営んでいる方たち等の金額をもとに、現在のガレージと屋外の金額を設定しておりますので、ご理解をお願いいたします。	佐久島振興課
7	佐久島住民への支援と佐久島の振興策	【質問】 佐久島住民に対する支援や佐久島振興策に関して具体的に教えてください。	例えば、今やっております島を美しくつくる会の活動への助成、あと三河・佐久島アートプラン21で、今年は、JA西三河のご協力のもと、クラインガルテンの農地を使って、今、サツマイモの栽培をしております。これが、これから先、すぐに結果を生むとは思っておりませんが、島のお年寄りの方たちにも、そのような形でサツマイモづくりなどにご協賛いただいて、また1つのお土産物になって、島民の方たちに還元できるような形になっていければと思っております。	佐久島振興課
8	三河湾の貧酸素の問題	【要望】 今、三河湾では、夏場になると温度が違ってきて、下のほうが冷たくて、上が暖かくて、それが混ざらなくて、貧酸素といって、下のほうの水の酸素がなくなってしまいます。夏の終わりぐらいになると佐久島の沖まで来て、2年ぐらい前には島の周りのタイラギが全滅したりとか、アサリが死んだり、ウニが死んだり、苦潮が起きたり、最近はその非常にひどくなっております。 そういった貧酸素の問題をもう少し何とか改善してもらえようような努力をしてもらえないでしょうか。	今いただいたご意見も踏まえて、県の水産試験場など何ができるかというところ、対策を打たないといけないというところを共有して、その方法論として、そういったことも踏まえながら考えさせていただきたいと思っております。【市長】	農林水産課